

科目名	修了制作							年度	2026
英語科目名	Completion production							学期	通年
学科・学年	マンガ・アニメーション科 1年次	必	選	時間数	60	単位数	4	種別※	講義+演習
担当教員	付饒 井上篤史		教員の実務経験		有	実務経験の職種		マルチクリエイター・スク립トライター	

【科目の目的】

各コースの1年間の集大成となる作品を制作する。そのために必要な講義や予備実習を含む。

【科目の概要】

1年間の集大成として独自の視点や技術を活かし、オリジナル作品を創作します。また、そのための準備を行います。

【到達目標】

自身の1年次のまとめとなる作品を制作する。また、そのための準備ができています。

【授業の注意点】

課題提出締め切り日を厳守してください。社会への移行を前提としたマナーで授業に参加してください。授業内での作業が基本です。また、本科目は各コースの実習科目と連動することがあります。

評価基準＝ルーブリック

ルーブリック 評価	レベル3 優れている		レベル2 ふつう		レベル1 要努力
到達目標 A	企画の要点整理、資料の作成と教員への伝達が良くできている		企画の要点整理、資料の作成と教員への伝達のどちらかができている		企画の要点整理、資料の作成と教員への伝達などが不足している
到達目標 B	スケジュールの作成（実現可能な状態）、企画進行中のトラブルへの対応が良くできている		スケジュールの作成（実現可能な状態）、企画進行中のトラブルへの対応のどちらかができている		スケジュールの作成（実現可能な状態）、企画進行中のトラブルへの対応が不足している
到達目標 C	作品の完成とブラッシュアップが良くできている		作品の完成		作品が完成できなかった
到達目標 D					
到達目標 E					

【教科書】

コースによって異なる

【参考資料】

コースによって異なる

【成績の評価方法・評価基準】

課題提出締め切り日を厳守してください。社会への移行を前提としたマナーで授業に参加してください。授業内での作業が基本です。当授業の課題は最低数であり、より高度な技術や真剣に就職を考える生徒には個別で課題を展開します。状況により授業内容が変更になる場合があります。

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

科目名		修了制作			年度	2026
英語表記		Completion production			学期	通年
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	修了制作の準備	自身の企画を検討する	1 企画検討	企画を練ることができる	3	
5	修了制作の準備	自身の企画を検討する	1 企画検討	企画を練ることができる	3	
3	修了制作の準備	自身の企画を検討する	1 企画検討	企画を練ることができる	3	
4	修了制作の準備	自身の企画を制作する	1 企画制作	企画を他者に提示することができる	3	
5	修了制作の準備	自身の企画を制作する	1 企画制作	企画を他者に提示することができる	3	
6	修了制作の準備	自身の企画を制作する	1 企画制作	企画を他者に提示することができる	3	
7	修了制作	自身の作品を制作する	1 作品制作	企画した作品を実際に制作することができる	3	
8	修了制作	自身の作品を制作する	1 作品制作	企画した作品を実際に制作することができる	3	
9	修了制作	自身の作品を制作する	1 作品制作	企画した作品を実際に制作することができる	3	
10	修了制作	自身の作品を制作する	1 作品制作	企画した作品を実際に制作することができる	3	
11	修了制作	自身の作品を制作する	1 作品制作	企画した作品を実際に制作することができる	3	
12	修了制作	自身の作品を制作する	1 作品制作	企画した作品を実際に制作することができる	3	
13	修了制作	自身の作品を制作する	1 作品制作	企画した作品を実際に制作することができる	3	
14	修了制作	自身の作品を制作する	1 作品制作	企画した作品を実際に制作することができる	3	
15	修了制作	自身の作品を制作する	1 作品制作	企画した作品を実際に制作することができる	3	

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等